

## 第3章 プランの概要

### 1 基本目標



若い世代が結婚の希望を叶え、安心して子どもを生み育てることができるよう、社会全体で子どもと子育て世帯を支える県づくりを進め、「みんなで子育て応援山口県」を推進します。

### 2 目指す姿と取組の方向・視点

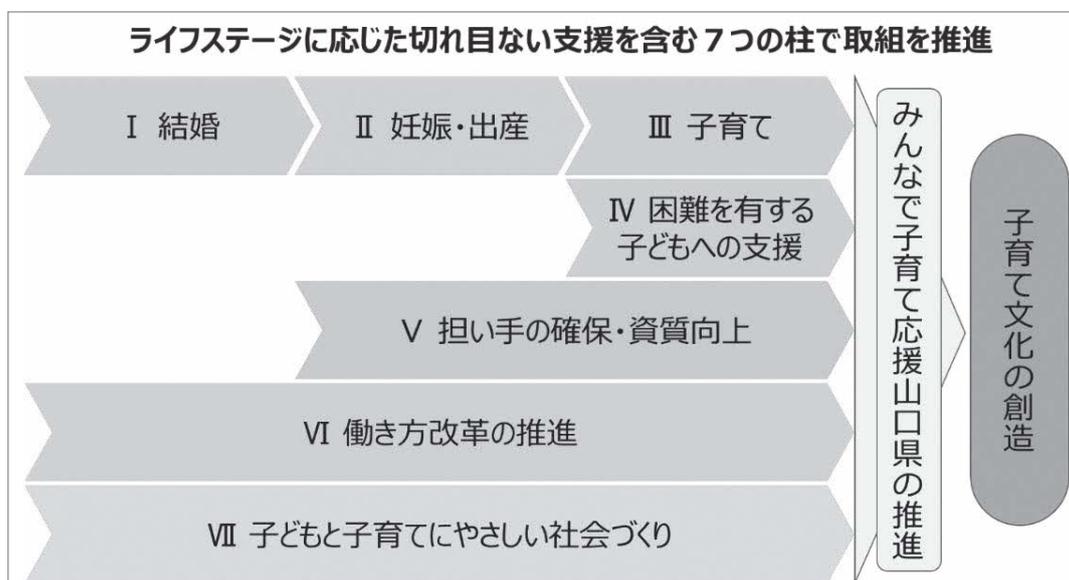
#### <目指す姿>

社会全体で子どもや子育て世帯を支える意識が県民に浸透し、安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる環境の中で、若い世代が生き生きと子育て等を楽しみ、子どもたちが健やかに成長しています。

I	結婚を希望する人が出会い、結婚できる
II	子どもを希望する人が安心して、妊娠・出産できる
III	子どもが健やかに成長できる
IV	全ての子どもが明るい未来を切り開くことができる
V	子どもや子育てに対する適切な支援体制を構築する
VI	仕事と家庭を両立できる
VII	子どもと子育て世帯をやさしく見守り、支える社会をつくる

#### <取組の方向>

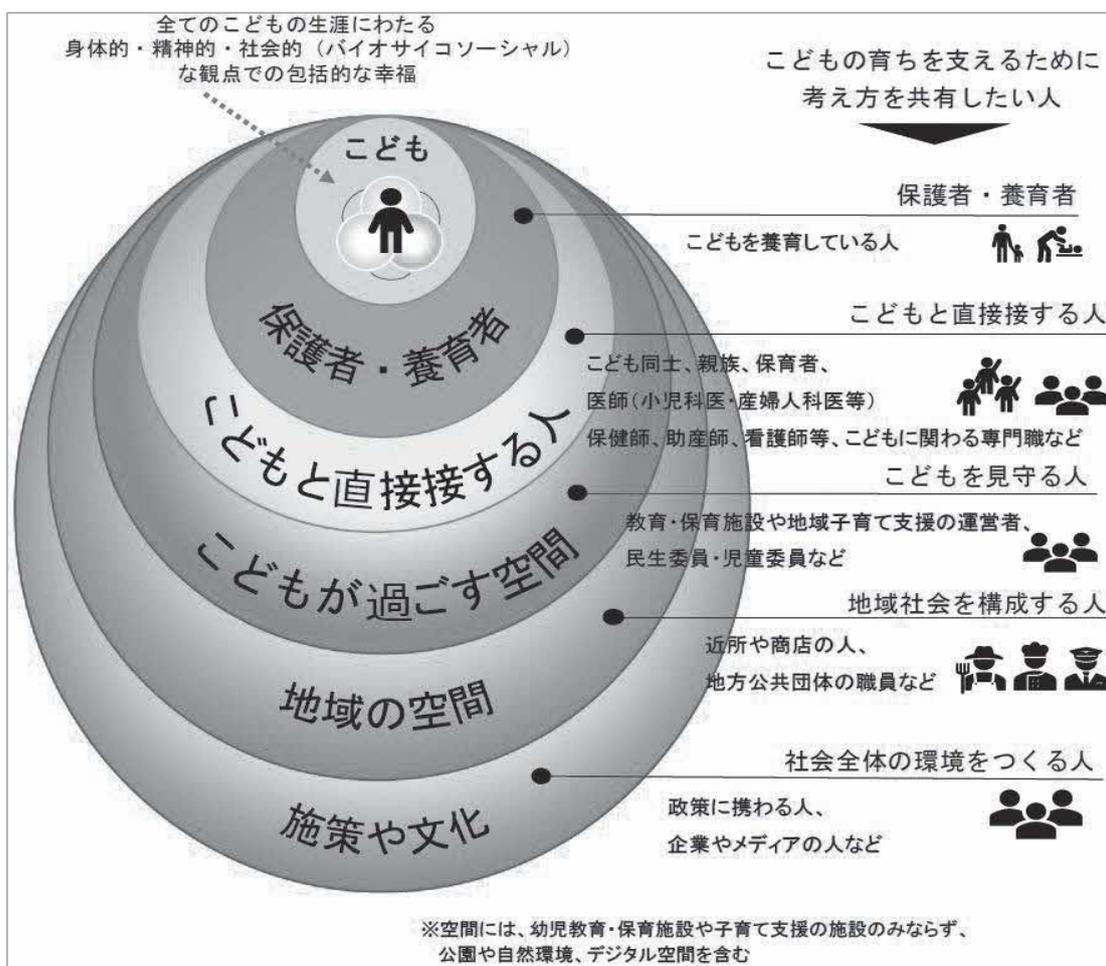
ライフステージの各段階に応じた切れ目ない支援により、誰もが安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる環境づくりや困難を有する子どもへの支援を推進するとともに、そのために必要な担い手の確保・資質向上、働き方改革や子どもと子育てにやさしい社会づくりの推進により、子どもと子育てに理解ある社会を実現します。



＜取組の視点＞

子どもは、一人ひとりが権利の主体であり、その人格や多様で魅力ある個性を尊重するとともに、今を生きる子どもや子育て当事者の意見を聴き、子どもの最善の利益を第一に考え、ウェルビーイング\*の実現を図る「こどもまんなか」の視点で取組を進めます。

《参考》子どもを支える当事者



出展：こども家庭庁「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの100か月の育ちビジョン）」

### 3 施策体系

#### I 結婚の希望を叶えるための支援

やまぐち結婚応援センター\*による出会いの機会の提供や、早い時期からのライフデザイン形成の支援、若者の安定した雇用や魅力ある雇用の場づくりへの支援を充実します。

- 1 結婚に向けた支援の充実
- 2 ライフデザイン構築のための支援
- 3 若者の安定した雇用に向けた支援
- 4 魅力ある雇用の場づくり

#### II 妊娠・出産の希望を叶えるための支援

「やまぐち版ネウボラ\*」を中心とした妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援、健康づくりや母子保健対策の充実、不妊治療への支援を充実します。

- 1 妊娠期からの切れ目ない支援
- 2 健康な体づくり・母子保健対策の充実
- 3 不妊症や不育症に悩む人への支援
- 4 周産期医療\*の充実

#### III 安心して子育てできる環境づくり

保育所等の受入れ体制の整備や幼児教育・保育の充実、小児医療体制の整備、学校・地域・家庭が連携した教育環境づくりや子どもの居場所づくりを推進します。

- 1 子育て家庭の負担軽減
- 2 幼児教育・保育の充実
- 3 多様なニーズに応じた子育て支援
- 4 子どもの健康づくり
- 5 教育環境の整備
- 6 子どもの居場所づくり

#### IV 困難を有する子どもへの支援

深刻化する児童虐待\*問題や子どもの貧困などへの対策を充実し、全ての子どもが、その将来を明るく切り開くために必要な支援を行います。

- 1 児童虐待防止対策の推進
- 2 社会的養護\*の推進
- 3 子どもの貧困対策
- 4 ひとり親家庭への支援
- 5 ヤングケアラー\*への支援

#### V 安心して子どもを生き育てるために必要な担い手の確保・資質向上

適切な支援体制を構築するため、専門人材の確保や資質向上等に向けた取組を県民の参画を得ながら推進します。

- 1 保育士、幼稚園教諭、保育教諭の確保・資質向上
- 2 医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、管理栄養士・栄養士の確保・資質向上
- 3 教職員の確保・資質向上
- 4 その他専門人材等の確保・資質向上

#### VI 働き方改革の推進

長時間労働の是正やテレワーク\*等の柔軟な働き方の導入促進、子育て家庭の働き方の応援につながる働き方改革の推進、男性の家事・育児参画の促進を図ります。

- 1 仕事と子育ての両立に向けた支援
- 2 男性の家事・育児参画の促進

#### VII 子どもと子育てにやさしい社会づくり

「やまぐち子育て連盟\*」を中心として、地域・企業・団体など多様な主体により子どもと子育て世帯をやさしく支える社会づくりの推進に取り組みます。

- 1 地域・企業・団体の連携による支援
- 2 こどもや子育てにやさしい休み方改革の推進
- 3 多様な担い手による子育て支援
- 4 子どもと子育てにやさしい風土づくり
- 5 子どもの安全確保